

緑丘中学校

学校だより

令和8年度 7月号

〒927-1213

珠洲市野々江町6の部1番地

Tel 82-0250 Fax 82-3199



「部活動に頑張る緑丘中学生」

校長 坂東 智

4年に一度行われるサッカーワールドカップが6月中旬に開幕し、世間も盛り上がっている様子です。学校でも、日本代表の初戦があった6月15日の朝、生徒たちと会話をすると、「今朝早く起きてサッカーを見ました」「試合を見たのでちょっと眠いです」といった声を何人からも聞きました。私も、この日の朝はテレビの前で応援を送りました。国を代表して戦う大会であり、必死にプレーする選手たちの姿や観衆の熱気、そして高い技術力は、私たちに大きなエネルギーを与えてくれます。

さて、本校でも生徒たちが部活動に日々熱心に取り組んでおり、この6月からは全能登大会をはじめとする各種大会に参加し、県大会などの上位大会へ進むことを目標に掲げてきました。3年生にとっては、負けた時点で部活動に一区切りをつけることにもなります。春からいくつかの大会を見てきましたが、どの学校のチームもそうした意味で必死に大会に臨んでおり、さらに対戦相手との巡り合わせや当日のコンディションなども影響するため、勝利を手にするのは簡単ではないと痛感することが度々ありました。勝ち続けることは、確かに容易ではありません。

個人として、またチームとして目標とするのは勝利であり、勝ち進むことが結果として県大会や北信越・全国大会などの上位大会へとつながっていきます。勝つことや結果にこだわることは大切ですが、そればかりに囚われすぎると、万が一結果につながらなかった場合に「これまで努力してきたことが無駄だった」と感じてしまうのではないのでしょうか。

一般に、部活動の意義には次のようなものがあると言われています。

仲間との協働を通じて、コミュニケーション力や協調性が育つ

役割分担やリーダー経験を通じて、責任感や主体性が高まる

成功体験と失敗経験の両方から、自己肯定感や忍耐力が養われる

既に部活動に一区切りをつけた生徒のみなさん。皆さんの日々の歩みは、たとえ目指してきた目標に届かなかったとしても、長い期間自分自身と向き合い戦ってきたこと、そしてチームの仲間と支え合って過ごしてきたことの証です。そのすべては「無駄」どころか、何事にも代えがたい「貴重な財産」です。ぜひ胸を張って、次のステージへ進んでいきましょう。

今後さらに大会やコンクールに向かうチーム・生徒のみなさん、そして、3年生からバトンを受け継いで新チームとして動きだした1・2年生のみなさん。上に挙げたような部活動の意義を心に留めながら、次の大会や日々の活動に臨んでください。

日頃の部活動や練習試合において、これまで温かく見守り、支えていただいた保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。サッカーワールドカップの盛り上がりはもうしばらく続きそうですが、本校の生徒たちが部活動で輝く姿にも、引き続きご注目いただければ幸いです。

◇ 新聞づくり講習会（2年生）

5月27日（水）に北國新聞社能登支局の新谷様をお迎えして新聞づくり教室を実施しました。例年2年生が講習会に参加しており、201と202の生徒たちが多目的教室で一緒に新聞づくりの基礎について学びました。今回の講習で学んだことをもとに自分たちの学校を紹介する新聞を作る予定です。このたびご講義いただきました新谷様、誠にありがとうございました。なお、代表として選ばれた新聞は、広報すず8月号に掲載される予定となっています。ぜひご覧ください。



◇避難訓練（不審者対応訓練）

5月28日（木）に珠洲警察署のご協力のもと、不審者対応避難訓練を実施しました。今年度は、不審者が保護者を名乗って玄関に入ってくるという設定で行いました。実際には生徒たちが不審者と対峙するような場面は設定していませんが、1次避難、2次避難と先生の指示に従って速やかに行動することができました。



体育館へ避難が完了したあとで、生活安全課の署員の方から、実際に不審者に出会ったときの具体的な対応策について学びました。距離を保って近づかないことや周囲の大人に助けを求めることが大事ですが、もしもの時は習った実技で対応して自分の身の安全を守ってください。珠洲署の皆様、避難訓練へのご協力ありがとうございました。



◇SNS講習会

6月4日（木）に珠洲警察署の署員の方にご来校いただき、全校生徒を対象にSNS講習会を行いました。まずインターネット上で行われる「いじめ」や「性被害」についてお話がありました。ネット以前に絶対にやってはいけないことですが、さらにネットではその情報が拡散されることで不特定多数の人たちの目に触れたり、半永久的に残り続けたらするという弊害があります。「自分がされて嫌なことは、誰に対してもしない」という意識を大切にしてほしいです。

さらに「闇バイト」に誘い込まれる巧妙な手口についてもご講義いただきました。高額バイトに釣られた若者を脅迫して操る手法はとても卑劣だと思います。美味しい話には裏があること、被害者から加害者になってしまうことがあることを知ることができました。生徒たちは真剣に話を聞いたり、自分の考えを話しあったりしていました。珠洲警察署の署員様、このたびの講習会ありがとうございました。



◇壮行式（全能登・県大会）

いよいよ全能登大会・県大会のシーズンに入ってきました。大会に出場する選手の激励のために、部の大会日程に合わせて5月27日（水）、6月9日（火）の両日で壮行式を行いました。部活動ごとに出場する3年生一人ひとりが大会への意気込みや目標を発表してくれました。

その後、有志で構成された応援団を中心に選手以外の生徒達で応援歌や三三七拍子でエールを送りました。選手の皆さんの活躍は、学校全体に刺激を与えてくれます。培ってきた努力や挑戦する気持ちを持って、やれることをやり切ってください。最後に応援団の皆さん、選手への気持ちが伝わる素敵な応援をありがとうございました。



◇アメリカ250学校訪問プログラム

6月10日(水)にアメリカ250学校訪問プログラムが全校生徒対象に行われ、在大阪・神戸米国総領事館のハリド・ザファル領事様を講師にお迎えしてご講演いただきました。このプログラムは、アメリカ建国250周年を記念して、アメリカの歴史や文化を知ってもらい、日米の親善につなげる取組になります。講演では、米国総領事館広報部の殿塚ケント様に通訳をしていただきながらでしたが、アメリカの歴史や文化について学ぶことができました。アメリカでは、自分の考えや想いを発言することで相手に自分を知ってもらうことが重要視されるということやどんなコミュニティの中でも、課題を見つけ、対策を考え、行動することが大切であること、特に行動するための第1歩を踏み出すことが重要であるというお話がありました。後半の話し合いの場面では、積極的に参加するペアやグループがたくさんあり、手をあげて自分たちの考えを発表する意欲的な姿も見られました。このプログラムを通して、他国の文化を知ることや英語に親しむことができたと思います。ザファル様、殿塚様には貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



◇金沢研修(2年生)

6月11日(木)に2年生が大谷小中学校の8年生と合同で金沢研修へ出かけました。最初にみらい創造館でジョブカフェいしかわによるキャリアガイダンスを受けました。その後、北陸電力・北國新聞・箔座の3グループに分かれて企業研修を行いました。企業研修は、珠洲の魅力発信のために自分たちで考えたことについて、専門的な視点から意見をもらうことが目的で、学んだことを今後の探究活動につなげていく予定としています。同行した教職員の話では、どのグループも充実した研修になっていたと聞いています。発表会の内容がとても楽しみです。2年生のみなさん、研修お疲れ様でした。



「あいまいな喪失について」

かけがえのない人や物を失うことを「喪失(loss)」と言います。「喪失(loss)」を経験すると、多くの場合、かなしみの反応があらわれますが、時間とともに少しずつそのかなしみから回復していきます。「あいまいな喪失(ambiguous loss)」は、その喪失自体があいまいな状況のことをいいます。Pauline Boss博士は、この「あいまいな喪失(ambiguous loss)」を「はっきりしないまま残り、解決することも、決着を見ることも不可能な喪失体験」と定義しました。そして、通常の喪失と異なり、あいまいな喪失の中にある人は、終わりのない悲しみのために、「前に進むことができなくなってしまう」と述べました。東日本の震災では、ご家族のご遺体がみつからないままの方もたくさんいらっしゃいますし、もともと住んでいた場所に居れなくなった方もたくさんでした。いまでもかなしみから癒えない人がたくさんいらっしゃるということです。

実は、町や家の喪失、友だちとの別れなども、あいまいな喪失にあたることがあります。元の姿や人間関係ではなくなっているからです。では、どのように対処していけばいいのでしょうか。1. 元にもどらない、もやもやした気持ちを認める、2. 変えられない現実を受け入れつつ、今できている日常生活を大切にする、3. 今の生活のあたらしい役割を大切にする、4. こころの中の思い出を大事にしたり、あたらしい状況の中でのよりどころを大切にしたりする、5. 今後のことに目を向ける などです。わたしは、今のところ2を大事にしていますが、みなさんはいかがでしょう。人それぞれの対処法があるかもしれません。そうしたことを大事にしていってください。

スクールカウンセラー 榊蔵 美智子

☆全能登大会成績☆

◇全能登中学校テニス大会

・女子 個人 9位 谷内 茉子・角居 夏実ペア
(県大会出場権獲得)



◇全能登陸上競技大会

【男子の部】

前根 佑斗 共通 100m (3位)
西 琥太郎 共通 100m (6位)
前根 佑斗 共通 200m (5位)
西 琥太郎 共通 110mH (2位)
藤瀬 寛爾 共通 110mH (5位)
梅田 一高 共通砲丸投 (2位)
小町 一颯 共通砲丸投 (4位)
石尾 恒貴 共通砲丸投 (6位)
堂端 大和 1・2年走幅跳 (8位)
藤瀬 寛爾 共通走幅跳 (2位)
竹森凜太郎 共通1500m(8位)
共通 4×100mR 西, 前根, 梅田, 藤瀬(4位)



【女子の部】

番匠衣乃里 1・2年 100m (優勝)
和嶋 桃子 共通 100m (3位)
和嶋 桃子 共通 200m (6位)
田端 真衣 共通 110mH (3位)
宮田芽衣香 共通走幅跳 (4位)
明上 紅愛 共通走幅跳 (8位)
三澤 琴葉 共通砲丸投 (優勝)
共通 4×100mR 吹上, 番匠, 田端, 和嶋 (2位)



石川県大会のお知らせ

- 男子バスケ・・・6月28日(日), 7月5日(日)
(クラブトーナメント) 七尾市総合体育館(28日)・宇ノ気体育館(5日)
○女子バスケ・・・7月4日(土)・5日(日)
(クラブトーナメント) 両日とも宇ノ気体育館
○女子テニス・・・7月12日(日)個人戦
城北市民テニスコート
○陸上競技・・・7月11日(土)・12日(日)
西部緑地公園陸上競技場
○県中学校相撲大会・・・7月18日(土) 物見山相撲場
○県吹奏楽コンクール・・・7月18日(土) 金沢歌劇座

期末懇談会のお知らせ

期日：7月21日(火)9時～ 各教室

※詳細は、各学年から出たお便りをご確認下さい

7月の行事予定

	日	曜	行 事
	1	水	期末テスト2日目 職員会議 登校指導 
	2	木	期末テスト3日目 耳鼻科検診(1年)
	3	金	生徒集会 
	4	土	石川県クラブトーナメント(バスケ)
	5	日	石川県クラブトーナメント(バスケ)
	6	月	薬物乱用防止教室(2年)
	7	火	心のサポート授業(1年)
	8	水	避難訓練(火災) 市学教研2類
	9	木	壮行式 シェイクアウトいしかわ 給食試食会・成人教育講演会
	10	金	第1回漢字検定
	11	土	県大会
	12	日	県大会
	13	月	小中連絡協議会
	14	火	心のサポート授業(2・3年)
	15	水	登校指導 校内研修
7月	16	木	
	17	金	終業式、壮行式(北信越)
	18	土	
	19	日	
	20	祝	
	21	火	通知表渡し
	22	水	通知表渡し予備日
	23	木	
	24	金	
	25	土	
	26	日	
	27	月	
	28	火	わくワーク体験(2年生)
	29	水	わくワーク体験(2年生)
	30	木	わくワーク体験(2年生)
	31	金	珠洲親子議会

夏
季
休
業
期
間